

## 質 疑 回 答 書

工事(委託)番号:土教総施第24号

工事(委託)件名:土浦第二中学校柔剣道場棟長寿命化改良工事

No.	質 疑	回 答
1	A01 2仮設工事 2監督員事務所棟 仮設事務所の中に監督員用空間を確保する。と明記されていますが、何m2程度でしょうか？ご指示願います。	監督員事務所は不要とします。 なお、会議室開催場所は工事仕様書のとおり用意をお願いいたします。
2	A01 2仮設工事 4 工事用電力 工事用電力は、利用できない及び有償にて利用できるに○と※印が明記されています。どちらと考えるて宜しいでしょうか？ご指示願います。	工事用電力、工事用水に係わる計画は請負者で検討いただき、費用については請負者負担となります。
3	A02 3防水改修工事 8 シーリング 撤去既存シーリングの処理で、現場において外壁目地のサンプルを採取し、専門分析機関で分析を行う。と明記されていますが、行うのでしょうか？ご指示願います。	窓回りシーリングにアスベストが含有されていないことを確認しており、そのほかの分析調査等の結果と合わせ提供いたしますが、施工者としても有資格者による事前調査を行ない判断してください。
4	A03 6内装改修工事 8 合板 普通合板5.5mmに丸印が付いています。設計書には、数量の記載がありません、ご指示願います。	普通合板5.5mmの使用はないため、○印は削除します。
5	A3 6内装改修工事 20 せっこうボード <sup>※</sup> その他のボード <sup>※</sup> 張り 石膏ボード <sup>※</sup> のエッジの種類は、べベルエッジ <sup>※</sup> と考えて宜しいでしょうか？ご指示願います。	よろしい。
6	A04 7塗装工事 12ステイン塗り 15塗装 内部 設計書 15 塗装内部内の新設木部塗装で使用するステイン塗料は、オイルステイン <sup>※</sup> と考えて宜しいでしょうか？ご指示願います。	よろしい。
7	A06 10追加特記 追加特記の3適用基準等の丸印が付いていますが、内容の明記がありません。ご指示願います。	工事仕様書によることとします。
8	A06 10追加特記 追加特記の7発生材の処理等で1再生資材の利用に丸印が付いていますが、再生資材等が明記されていません。ご指示願います。	外構工事でAs舗装が再生密粒、砕石が再生材RC40としています。
9	工事設計書16内外装 キックPLと明記されていますが、材質・厚み及び取付位置をご指示願います。	ビニル幅木(ワイド幅木)をバリアフリートイレに使用しています。
10	B-1 共通仮設 ガードフェンスの設置場所が設計図に記載ありませんので、ご指示願います。	機械(電気)設備工事で屋外地中埋設配管の掘削区間に設置します。(M05図参照)

## 質疑回答書

工事(委託)番号: 土教総施第24号

工事(委託)件名: 土浦第二中学校柔剣道場棟長寿命化改良工事

No.	質 疑	回 答
11	<p>既存脆弱塗膜除去について 設計書13: 左官工事では高圧水洗い(30~50MPA)、A-07外部仕上げ表には高圧水洗い(10~15MPA)と違いますが、A-07の外部仕上げ表の(10~15MPA)を正と考えて宜しいでしょうか。また、A-07外部仕上げ表には、下地処理(コンクリート欠損・ひび割れ・モルタル浮き補修)の上高圧水洗いとありますが、施工手順としては、高圧水洗い、外壁調査、下地処理かと考えますが、ご確認願います。</p>	<p>高圧水洗は30~50MPAとして下さい。施工手順は質疑の内容を想定しています。</p>
12	<p>11 屋根及び樋工事 A-29図ではフッ素SGL鋼板 t=0.45、11設計書ではフッ素SGL鋼板t=0.5と違いますが、A-29を正と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>A-29図(他関連図)のt=0.45を正とします。</p>
13	<p>16 内装工事 (2)内部 A-32~34t(c断面) 天井裏及び内壁裏側に、グラスウールt=50(ガラスクロス巻き込み)とありますが、16(2)設計書では、壁・天井ともグラスウールt=50とありますが、グラスウールとグラスウール(ガラスクロス巻き込み)とでは、材料が違うと思われませんが、どちらを使用するのか、ご確認の上、ご指示願います。また、グラスウール(ガラスクロス巻き込み)の施工は、通常ピン止めですので、下地が必要かと思いますが、ご確認願います。</p>	<p>天井裏はグラスウール敷込みt50(24Kg/m<sup>2</sup>)と読み替えてください。壁はグラスウールボード張りt50(32kg/m<sup>2</sup>ガラスクロス押え)として、鉄骨(軽鉄)下地に直付けで考えています。</p>
14	<p>16 内装工事(2)内部 剣道場の床仕上げ材が、A-03 6-18 かば、16(2)設計書・A-33 にはブナとありますが、A-03 6-18かばを正と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>ブナを正としてください。</p>
15	<p>A-35 既存屋外階段改修 踊り場・最上部均しモルタル撤去、グラフト打換え(A部・B部断面詳細図)の既存PL下端の撤去はどのようにお考えでしょうか。ご指示願います。</p>	<p>均しモルタルの浮いてひび割れた状態の部分を、外周からはつり出します。残存するモルタルがあっても可とします。</p>
16	<p>17 ユニット及びその他 玄関下足入れのW×H×D寸法が、A-61設計図と17設計書で違いますが、ご確認の上ご指示願います。</p>	<p>A-61図を正とします。</p>
17	<p>A-54、55 AW10建具の数量が、建具表・14設計書では4箇所、建具配置図では、AW10: W0.75×H1.5 5箇所と記載ありますが、ご確認の上ご指示願います。</p>	<p>4箇所の誤記です。</p>
18	<p>14 建具工事 (6)ガラス 複層ガラス LowE5・A6・FW6.8の使用箇所が不明ですので、ご確認の上ご指示願います。</p>	<p>2階女子更衣室のAW-6です。A-57図でE5・A6・PW6.8はE5・A6・FW6.8と読み替えて、FLにガラスフィルム貼りは削除とします。</p>

## 質疑回答書

工事(委託)番号: 土教総施第24号

工事(委託)件名: 土浦第二中学校柔剣道場棟長寿命化改良工事

No.	質 疑	回 答
19	10.木工事 14.建具アルミ製建具 A-57 木工事新設建具額縁108mと明記されていますが、14建具のアルミ製建具額縁を新設としますと数量が、かなり違いがあります。ご確認の上ご指示願います。	カバー工法のアルミ製建具の額縁は既存のままです。木工事で計上している額縁は、既存建具枠共撤去新設のみです。
20	A-33剣道場廻り縁は、新設と考えて宜しいでしょうか？ご確認の上ご指示願います。	付属室側壁は既存のまま、改修する壁の廻り縁は新設です。
21	16.内外装 天然木縁甲板t9の材種及び等級をご指示願います。	アガチス材を想定しています。 等級の指定はありません。
22	A-04階段手摺 ビニール製ハンドレール(巾約50mm)と明記されていますが、メーカー仕様ですと34φ又は40φになります。ご確認の上ご指示願います。	ビニール製34φとしてください。
23	18.解体撤去 A-18、19、74 外部仕上げ撤去到軒先唐草撤去野路板カット・内樋:オリエンタルメタルt=0.5撤去・FB3×60@600錆止撤去・自在ドレン75φ撤去・カー水切板(付属品)撤去・既存面格子撤去がA-18図に明記され、又、シングル専用アルミ水切撤去・手摺:アルミ(ビニール付き)撤去とA-19図に明記されているほか、プランター撤去とA-74図に明記されていますが、設計図書に明記がありません。ご確認の上ご指示願います。	面格子撤去はスチール建具撤去到含みます。ほか、図面に明記されているものは全て工事範囲とします。
24	A-2外構工事 アスファルト舗装の路盤は、補足材RC-40を使用して、不陸整正程度と考えて宜しいでしょうか？又は、t=150入れ替えて再作成とするのでしょうか？ご確認の上ご指示願います。	地盤高さ調整と不陸整正と考えてください。
25	A-2外構工事 集水柵コンクリート450角は、U字溝U240の端部に接続とし、泥溜寸法は、H=150と考えて宜しいでしょうか？ご確認の上ご指示願います。	よろしい。
26	M-02 共通工事6.はつり及び穴開け及び穴開け箇所鉄筋探査又は、X線撮影の記載がありませんが、無しで宜しいでしょうか？	必要です。適宜共通費等でお見込みください。

## 質 疑 回 答 書

工事(委託)番号: 土教総施第24号

工事(委託)件名: 土浦第二中学校柔剣道場棟長寿命化改良工事

No.	質 疑	回 答
27	M-05 M-01 給水: プール系統と分離箇所にて既存親メーターの一次側で分岐し、柔剣道場を子メーター設置となっておりますが、親メーターの一次側分岐となると両方共親メーターとなるのではないのでしょうか? 親メーターの場合、水道加入金・申請費が発生すると思われます。指示願います。	二次側での分岐として現在と同じ扱いとしてください。プール系統と系統を分離するだけで加入金の発生はしません。
28	M-05 構内アスファルト舗装断面図給水管HVP40も入ると思われます? 配管位置の指示をお願いします。	標準仕様書等基準・指針に応じた施工としてください。必要に応じて契約後協議のうえ設計変更の対象とします。
29	M-07 汚水ポンプ中継槽用通気管で屋外配管は、VP管で宜しいでしょうか? 耐候性パイプの必要性はありませんでしょうか? 又、内訳書数量にこの部分の数量が加味されていないのではないのでしょうか? 又、通気金物TVC-50は、埋め込み型で宜しいでしょうか? TVC-50であれば内訳書数量が2→3となるのではないのでしょうか? 指示願います。	VP管としてください。 通気管VP50として計上済です。 数量については、契約後協議のうえ設計変更の対象とします。
30	M-08 足洗場: 建築・機械共取り壊しになっていません。給排水管撤去時に取り壊しが必要です。如何でしょうか? 又、給排水管・雨水管の撤去の際、インターロッキングの部分撤去が必要です。指示願います。	給水管は露出配管 排水管は既存再使用としてください。部分撤去は機械設備工事として計上願います。
31	M-08 床解体部分が狭い為、男子更衣室及び廊下流し既設管撤去が出来ません。指示願います。	既存埋設管は残置としています。
32	M-09 手洗いコーナー系統の給排水管X2・X5通りにコア開けが必要ではないのでしょうか? 指示願います。	土間解体部分に埋込配管として下さい。
33	M-09 足洗場排水管が雨水接続になっていますが、溜め桝設置の下水接続ではないのでしょうか? 指示願います。	既設のままとします。
34	M-09 汚水桝深さH=870が2ヶ所あります。ストレート桝以降の桝深さを指示願います。	150-200: H=950として下さい。

